

Canon

imagePROGRAF

PRO-G2

設置・ 基本操作 マニュアル

取扱説明書

本書は、いつでもお読みいただけるよう
大切に保管してください。



オンラインマニュアルもあります。
本書のほかに、パソコンやスマートフォン
からインターネットに接続して読むオン
ラインマニュアルがあります。

RMC (Regulatory Model Code): K10624

2024年9月



QT65944V01

目次

安全にお使いいただくために.....	1
取り扱い上のご注意.....	3
各部の名称.....	5

プリンターをセットアップする

プリンターをセットアップする.....	12
設置スペースを確認する.....	12
付属品を確認する.....	12
保護材を外して電源を入れる.....	12
プリンターの画面の案内に従ってセットアップする.....	13
プリンターの Wi-Fi セットアップを行う.....	14

オンラインマニュアルも ご覧ください.....	15
----------------------------	----

基本の使いかた

用紙をセットする.....	18
上トレイにセットする (L 判から A3 ノビまでの用紙).....	18
手差しトレイにセットする (大きな用紙や厚い用紙).....	20
使用できる用紙について.....	22
印刷する.....	23
パソコンで写真を印刷する.....	23
プリンタードライバーを使って印刷する (Windows).....	24
AirPrint を使って印刷する (macOS).....	24
スマートフォンで印刷する.....	25
DVD や CD に印刷する.....	25
こんなときには.....	30
インクタンクを交換するときは.....	30

画面にエラーメッセージ(サポート番号) が表示されたときは.....	34
サポート番号：1000/1006.....	34
サポート番号：5100.....	35
サポート番号：1062.....	36
サポート番号：2114.....	37
サポート番号：1300.....	39
その他のサポート番号と対処方法.....	46
印刷結果に満足できないときは.....	47
プリンターのお手入れ.....	49
用紙がうまく送られないときは.....	52
給紙ローラーを水拭きする.....	53
電源が入らないときは.....	53
自動的に電源が切れてしまうときは.....	54
セットアップ CD-ROM をパソコンに入 れてもセットアップが始まらないとき は (Windows).....	54
プリンターがパソコンやスマートフォン とつながらないときは (ネットワーク に関するトラブル).....	54
プリンターをご利用開始時の状態に戻す ときは (設定をリセットする).....	54
付録.....	55
お問い合わせの前に.....	56
本製品の修理申し込み/ 梱包・輸送時のご注意.....	56
ノズルチェックパターンの見かた.....	57

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の事項を必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書（本書やオンラインマニュアル）に記載されていないことはしないでください。火災・感電など思わぬ事故の原因になります。各安全マーク/宣言文は、それぞれ該当する国/地域の電圧/周波数にのみ有効です。

▶▶▶ 参考

本書に記載されていない故障に関する注意事項については、オンラインマニュアルをお読みください。

■ マークについて



警告

取り扱いを誤った場合に、死亡・重傷または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。



注意

取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。



警告

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れ、医師にご相談ください。

以下の場合にはすぐに電源を切ってください

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼してください（P.56）。

- 本体内部に異物（金属片や液体など）が入った。
- 発煙した、異臭がする、異音がする。
- 電源プラグや電源コードが、発熱している、錆びている、曲がっている、擦れている、損傷がある。

守ってください（火災・感電・けがの原因）

- 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶剤の近くに設置しない。
- 本製品を分解、改造しない。
- 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を他の機器に転用しない。
- 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。
- 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
- 電源コードやケーブル類を傷つけない/加工しない/引っ張らない/束ねない/結ばない/無理に曲げない。
- 電源コードに重いものをのせない。
- 1つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
- 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、本製品を使用しない。
- 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレーや液体は使用しない。
- 電源プラグや電源コードは1か月に1度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

注意

- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでください。
- 印刷直後、プリントヘッドの金属部分に手を触れないでください。

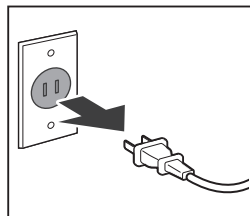
インクについて

- 乳幼児の手の届く場所にインクタンクを放置しない。
- 誤ってインクをなめたり、飲んだりした場合は、口をすすがせるか、コップ 1、2 杯の水を飲ませてください。万一、刺激や不快感が生じた場合には、直ちに医師にご相談ください。
- インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。

取り扱い上のご注意

■ 電源について

- プリンターの電源が入っている時に電源プラグを抜かないでください。プリントヘッドに異常が発生し、きれいに印刷できなくなるおそれがあります。プリンターの電源が切れた状態で電源プラグをコンセントから抜いてください。



- 印刷中に電源ボタンを押さないでください。パソコンから送られた印刷データが本体に蓄積されて印刷できなくなることがあります。印刷を中止する場合は、ストップボタンを押してください。

■ インクタンク

- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによるキャノン純正品以外のインクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありますが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例*も報告されています。キャノン純正インクのご使用をお勧めします。
(* すべてのキャノン純正品以外のインクについて上記事例が報告されているものではありません。)
- キャノン純正品以外のインクタンクまたはキャノン純正品以外のインクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。
- キャノン純正品以外のインクタンクまたはキャノン純正品以外のインクを使用した製品の修理においては、保守契約の有無や有償修理・無償修理を問わず、追加の特殊点検等のための、特別料金をいただく場合があります。

■ お買い求めの国・地域以外への持ち出しに関する注意事項

- 本製品はお買い求めの国・地域仕様の製品です。法律または規制により、お買い求めの国・地域以外では使用できない場合があります。
- それらの国・地域でこの製品を使用して罰せられても、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■ プリンターを修理依頼・貸与・譲渡・破棄するときの注意

- プリンターに個人情報を登録している場合、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定している場合は、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。
- 情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または破棄するときは、「プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは（設定をリセットする）」(P.54)を参照の上、操作してください。

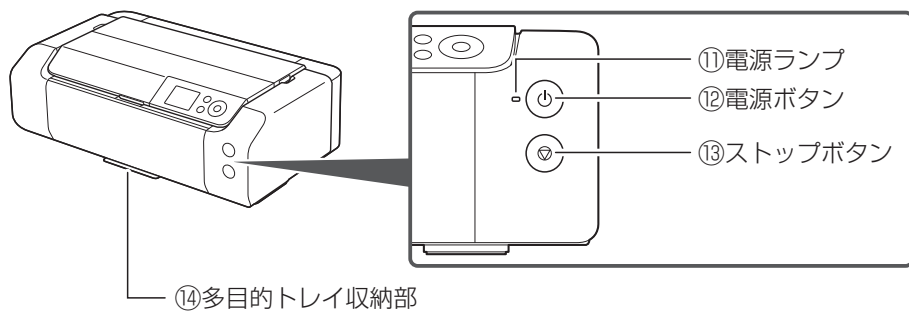
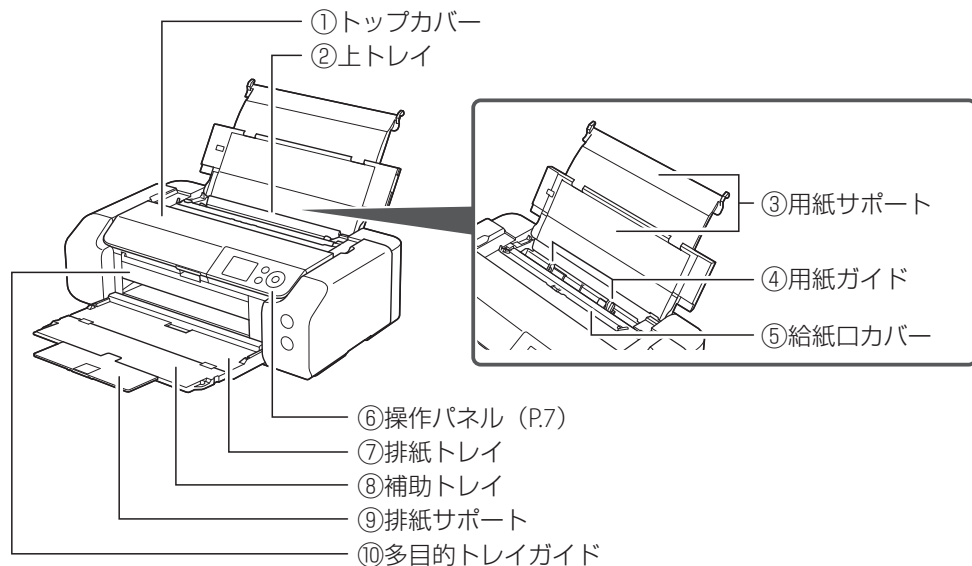
■ その他

- プリンターを「傾ける」、「立てる」、「逆さにする」などの行為はやめてください。インクが漏れる恐れがあります。
- インクタンクを火中に投げないでください。
- 長期間印刷しないとプリントヘッドが乾燥して目づまりを起こすことがあります。最低でも、月に一度は印刷することをお勧めします。
- 消費されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体が満杯になるとエラーメッセージが表示され（→ P.34）、交換が必要となります。お客様ご自身で交換することはできませんので、お早めにキヤノンホームページまたはパーソナル機器修理受付センターへ交換をご依頼ください。
- 付属のセットアップ用インクタンクを取り付けて初めてプリンターをご使用になる際には、プリントヘッドにインクを満たして印刷可能な状態にするためインクを消費します。
このため、セットアップ用インクタンクで印刷できる枚数が、2回目以降に取り付けるインクタンクが印刷できる枚数より少なくなります。
カタログなどに記載されている印刷コストは、プリンターの初期セットアップに使用したインクタンクまたはインクカートリッジではなく、2回目以降に取り付けたインクタンクまたはインクカートリッジを使用して算出しています。
きれいな印刷を保つためにインクが使われることもあります。本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。
- モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。
- 定格は本体底面または背面に記載されています。

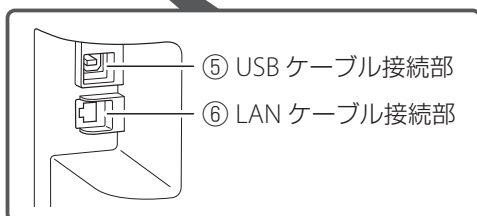
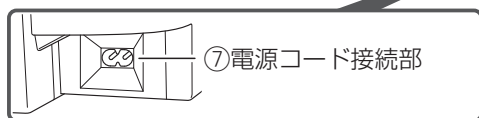
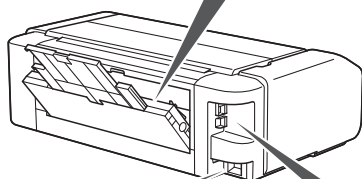
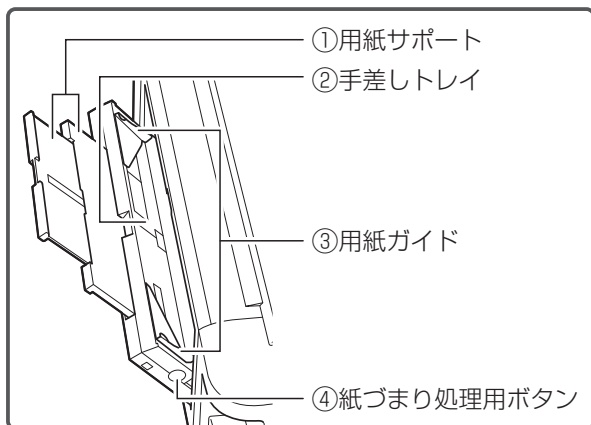
各部の名称

各部の役割については、オンラインマニュアルの「基本操作>各部の説明」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.15)

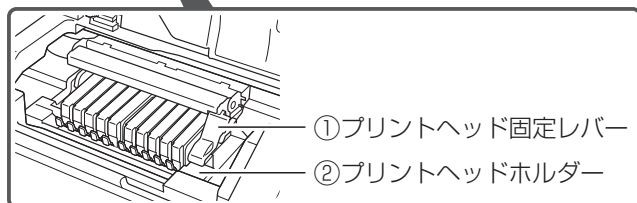
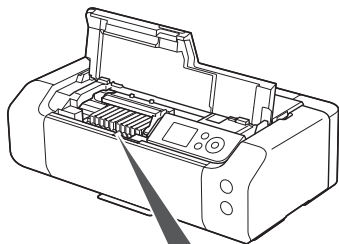
■ 前面



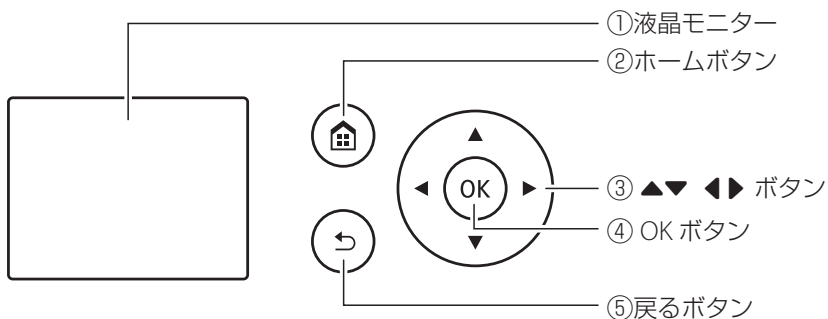
■ 背面



■ 内部



■ 操作パネル



▶▶▶▶ 重要

電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目詰まりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

液晶モニターのホーム画面について

電源を入れた直後は通常、ホーム画面が表示されます。ホーム画面が表示されていないときは、ホームボタンを押してください。▲▼ボタンで項目を選んでOKボタンを押すと、それぞれの操作を行えます。



- ① プリンター情報表示部
プリンターの状態やメッセージなどが表示されます。
- ② ネットワーク状況
表示されるアイコンにより、ネットワークの接続状況を確認できます。

アイコン	状態
	プリンターとWi-Fiルーターが接続中です。 電波強度： 強 ▶ 弱 切断
	有線LANが有効になっています。
	無線ダイレクトが有効になっています。
	プリンターのWi-Fiや無線ダイレクトが無効になっています。
	プリンターが「PC/スマホでかんたん接続」を実行可能な状態です。

- ③ インク表示部
インクの状態が表示されます。この項目を選ぶと、インクの残量やインクタンクの型番などを確認できます。
- ④ 用紙設定表示部
上トレイの用紙情報が表示されます。この項目を選ぶと、用紙サイズや用紙の種類などを設定できます。
- ⑤ メンテナンス
プリンターのお手入れを行うときに選びます。
- ⑥ 定型フォーム印刷
レポート用紙や方眼紙などを印刷して作ることができます。

- ⑦ LAN 設定
ネットワークに関する設定を変更できます。
- ⑧ 各種設定
印刷時の設定など、プリンターの設定を変更できます。
- ⑨ プリンター情報
プリンターの情報やエラーの履歴が表示されます。
- ⑩ クイックガイド
プリンターの操作方法やオンラインマニュアルへの QR コードが表示されます。

MEMO

プリンターをセットアップする

設置スペースを確認する.....	12
付属品を確認する.....	12
保護材を外して電源を入れる.....	12
プリンターの画面の案内に従ってセットアップする.....	13
プリンターの Wi-Fi セットアップを行う.....	14

本文中の記号

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。

イラスト中の数字

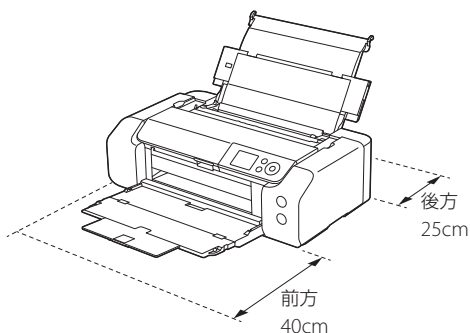
操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書では Windows 11 operating system（以降、Windows 11）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用の OS、アプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの名称や表示画面、操作手順が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。

プリンターをセットアップする

設置スペースを確認する

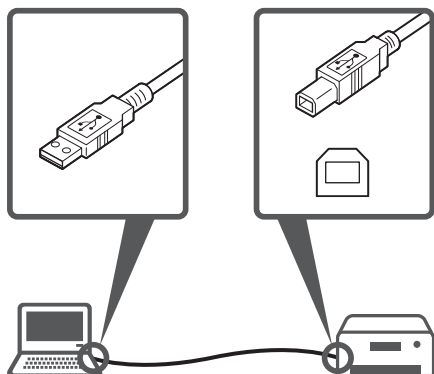


付属品を確認する

- セットアップ用インクタンク
- プリントヘッド
- 多目的トレイ
- 電源コード
- セットアップ CD-ROM
- 設置・基本操作マニュアル（本書）

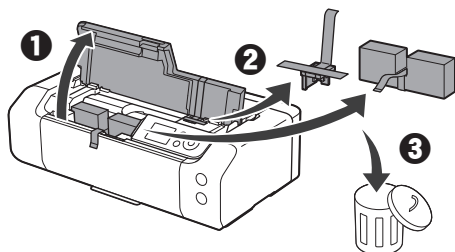
▶▶▶ 参考

プリンターとパソコンを直接接続してお使いになるときは、市販のUSBケーブル（A-Bタイプ）が必要です。



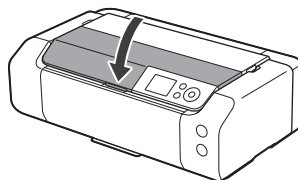
保護材を外して電源を入れる

- 1 本体の保護材とオレンジテープを取り除いて捨てる。
- 2 トップカバーを開き、中のオレンジテープと固定部材を取り除いて捨てる。

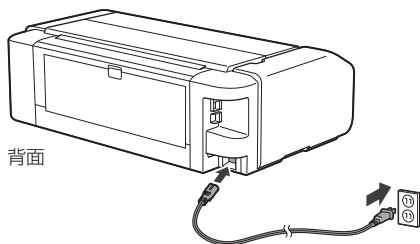


* 固定部材の形状はイラストと異なる場合があります。

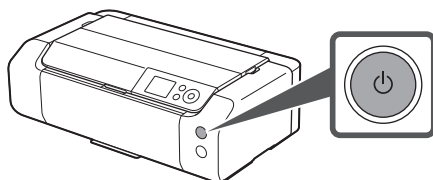
- 3 トップカバーを閉じる。



4 電源コードを接続する。



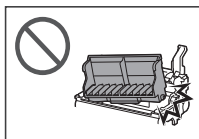
5 電源ボタンを押す。



プリントヘッドをセットするときのご注意

▶▶▶ 重要

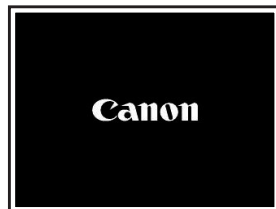
プリントヘッドを本製品に取り付ける場合には、プリントヘッドホルダーの周囲にぶつけないこと、注意してセットしてください。



安全上問題はありませんが、まれに、プリントヘッドの損傷によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例も報告されています。

プリンターの画面の案内に従ってセットアップする

画面の案内に従って、インクと用紙のセットを行います。最後の画面までセットアップを進めてください。



画面を見て操作

ファームウェアを常に最新にする設定を有効にしますか？

有効(推奨)

無効

画面を見て操作

パソコンやスマートフォンと接続して使いますか？

はい

いいえ

アプリをインストールする必要があります。下記URLをブラウザに入力し、開いたページの指示に従ってください

<https://ij.start.canon/connect>

QRコード

終了

印刷できます

M GY PRK C R PC Y CO MBK PM

A4
プラチナグレード

メンテナンス

⇒ 次のページの「プリンターの Wi-Fi セットアップを行う」(P.14) に進んでください。

プリンターのWi-Fiセットアップを行う

複数のパソコン/スマートフォンを使う場合、各端末で設定が必要です。

有線 LAN 接続 /USB 接続の場合や新たにパソコン/スマートフォンを追加や買い替えで使いになる場合もこちらから設定してください。

■ 検索でキヤノンのウェブサイトを 開く場合

- 1 ウェブブラウザを起動し、検索してキヤノンのウェブサイトを開く。

キヤノン ようこそ 検索

検索結果から
「キヤノン：公式マニュアル | ようこそ！」
を選択します。

- 2 [📦 セットアップを行う] を選ぶ。
- 3 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

PRO-G2

OK

- 4 [開始] をクリックする。
- 5 [B パソコンやスマートフォンと接続] をクリックする。

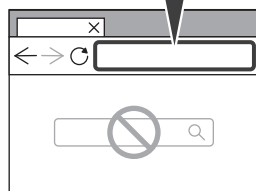


- 6 画面の案内に従って進む。

■ 直接キヤノンのウェブサイトにア クセスする場合

- 1 検索せずにキヤノンのウェブサイトに直接アクセスする。

<https://ij.start.canon/connect>



- 2 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

PRO-G2

OK

- 3 画面の案内に従って進む。

▶▶▶ 参考

プリンターがパソコンやスマートフォンとつながらないとき（ネットワークに関するトラブル）は、オンラインマニュアルを参照してください。（P.15）

📀 セットアップ CD-ROM をパソコンにセットした場合は

- ①自動で表示された画面から、[EasySetup.exe] をダブルクリック
- ②プリンターの機種を選択する画面が表示された場合は、PRO-G2 を選択
インストールを促す画面が表示された場合は、[次へ] をクリック
- ③以降は画面の案内に従う

CD-ROM をセットしても何も表示されない場合は

エクスプローラーを起動し、CD-ROM の中にある [EasySetup.exe] を起動してください。

オンラインマニュアルもご覧ください

オンラインマニュアルは、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むマニュアルで、本書では説明されていないことが載っています。

オンラインマニュアルの開きかた

1 いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

QRコードを読み取る

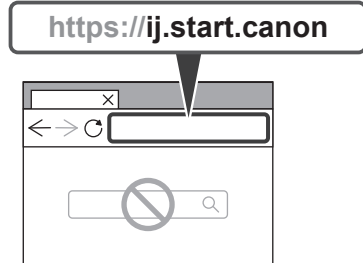


キーワードを入力

キャノン ようこそ 検索

検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択します。

ウェブブラウザで URL を入力



2 [📄 オンラインマニュアルを読む] を選ぶ。

製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

▶▶▶ 参考

オンラインマニュアルの検索ウィンドウにキーワードを入力すると、目的のページを検索することができます。

サポート番号一覧の開きかた

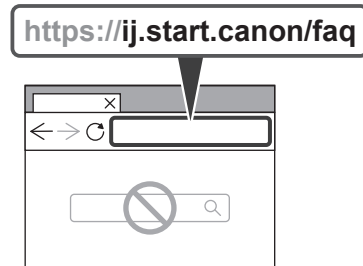
いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

QRコードから開く



[エラーのサポート番号一覧] のページが表示されます。

ウェブブラウザで URL を入力



[エラーのサポート番号一覧] をクリックします。

MEMO

基本の使いかた

用紙をセットする.....	18
印刷する.....	23
こんなときには.....	30
付録.....	55
お問い合わせの前に.....	56
ノズルチェックパターンの見かた.....	57

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

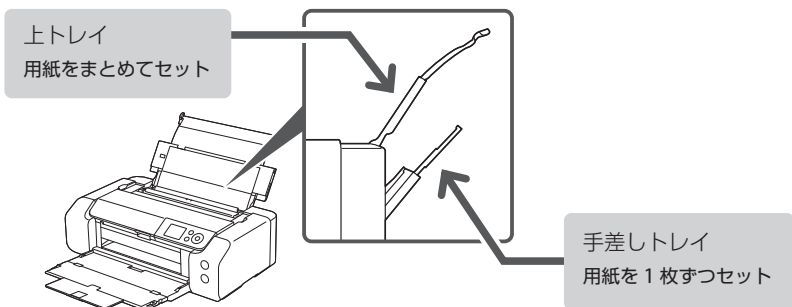
おことわり

- 本書では Windows 11 operating system（以降、Windows 11）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用の OS、アプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの名称や表示画面、操作手順が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。
- macOS の手順については、オンラインマニュアルを参照してください。

用紙をセットする

用紙は、上トレイと手差しトレイの2箇所にセットできます。上トレイには、L判からA3ノビまでのいろいろなサイズの内紙を、手差しトレイには、六切からA3ノビまでの大きなサイズの内紙やアート紙などの厚い内紙をセットできます。

普通紙やはがきは手差しトレイから給紙できません。普通紙やはがきに印刷する場合は、上トレイにセットしてください。



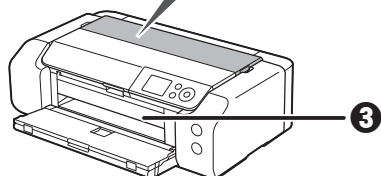
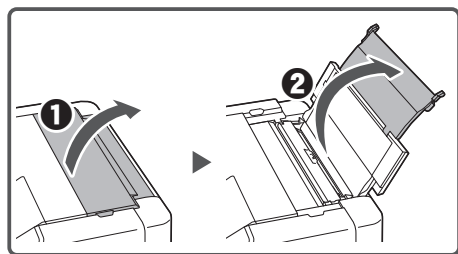
上トレイにセットする (L判からA3ノビまでの用紙)

重要

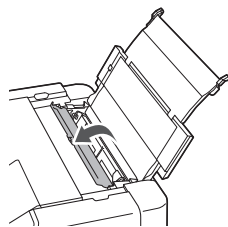
多目的トレイガイド (⑤) が開いている場合は、かならず閉じてください。

1 上トレイを開く。

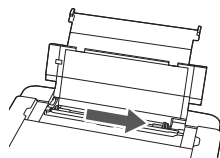
- 排紙トレイが開いていることを確認してください。
- 上トレイを開き (①)、用紙サポートを開きます (②)。



2 給紙口カバーを開く。



3 右の用紙ガイドを端に寄せる。

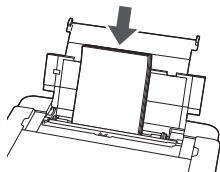


4 用紙をセットする。

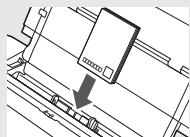
印刷したい面を表にして、上トレイの中央に、縦向きにセットします。

重要

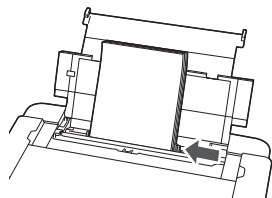
横向きにセットすると紙づまりの原因になります。



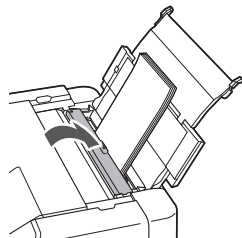
はがきは
郵便番号を下に



5 右の用紙ガイドを用紙幅に合わせる。

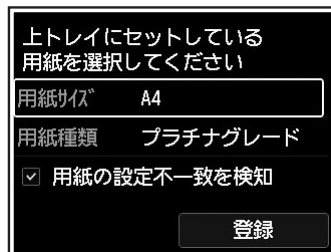


6 給紙口カバーを閉じる。

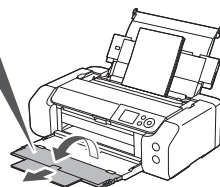
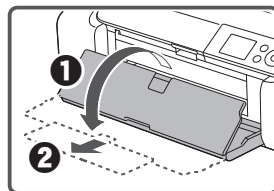


7 上トレイにセットした用紙に合わせて [用紙サイズ] と [用紙種類] を設 定し、[登録] を選んで OK ボタン を押す。

画面にメッセージが表示された場合は、
メッセージに従って登録を終了します。



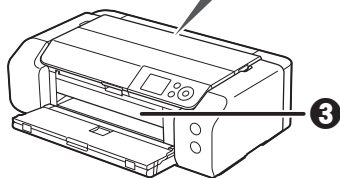
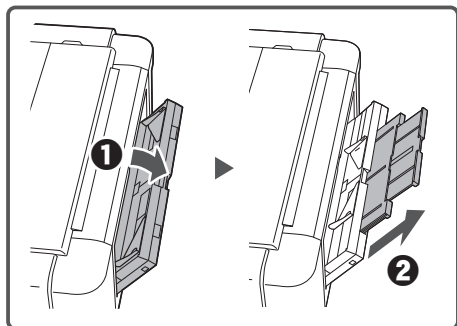
8 補助トレイを手前に開き ①、排紙 サポートを引き出す ②。



手差しトレイにセットする (大きな用紙や厚い用紙)

1 手差しトレイを引き出す。

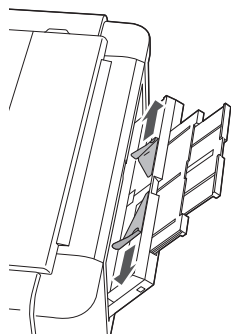
- 排紙トレイが開いていることを確認してください。
- 手差しトレイの用紙サポートを開き (1)、引き出します (2)。



重要

多目的トレイガイド (3) が開いている場合は、かならず閉じてください。

2 用紙ガイドを端に寄せる。

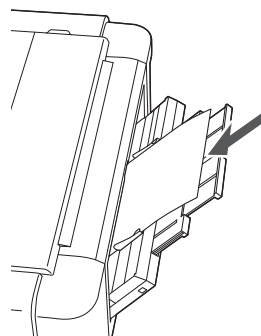


3 用紙をセットする。

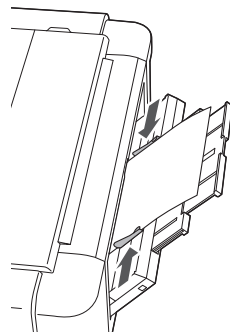
印刷したい面を表にして、手差しトレイの中央に、縦向きにセットします。

重要

横向きにセットすると紙づまりの原因になります。

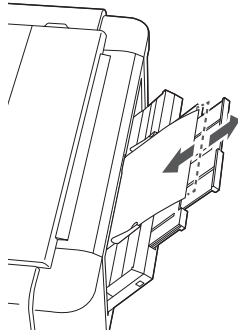


4 用紙ガイドを動かし、用紙の両端に合わせる。

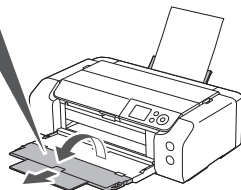
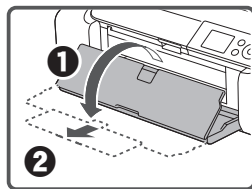


5 用紙が正しくセットされていることを確認する。

用紙をつまんでわずかに上下させ、用紙の下端が手差しトレイの奥に突き当たっていること、用紙ガイドに正しく当たっていることを確認してください。

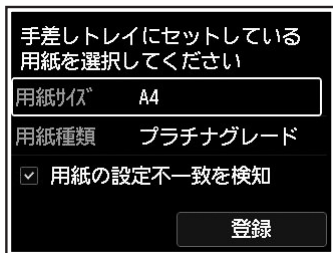


7 補助トレイを開き (1)、排紙サポートを引き出す (2)。



6 手差しトレイにセットした用紙に合わせて [用紙サイズ] と [用紙種類] を設定し、[登録] を選んで OK ボタンを押す。

画面にメッセージが表示された場合は、メッセージに従って登録を終了します。



使用できる用紙について

■ 用紙の種類

キヤノンでは、文書印刷のための用紙はもちろん、写真やイラストなどの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。

用途に応じて使い分けてください。

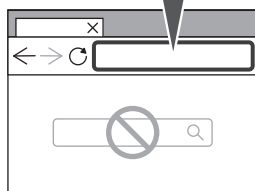
■ 用紙のサイズ

各種定型サイズのほか、ユーザー定義サイズが使用できます。

使用できる用紙の種類とサイズについて、詳しくはオンラインマニュアルを参照してください。



<https://ij.start.canon/bgb>



印刷する

パソコンで写真を印刷する

Professional Print & Layout（プロフェッショナル・プリント・アンド・レイアウト）は、プロレベルの写真印刷をより簡単に、より便利にするためのアプリケーションソフトです。



フチあり写真やフチなし写真の印刷のほかにも、インデックス印刷やモノクロ印刷、ICCプロファイルを使用した印刷など、さまざまな印刷をすることができます。

■ インストールする

- 1 パソコンでキャノンのウェブサイトを開く。

ウェブブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon/sc>



- 2 画面の案内に従って進む。

■ 写真を印刷する

▶▶▶ 参考

ここでは、Windows 11 の手順を例に説明します。

- 1 Canon PRINT を起動する。

- 2 [おすすめアプリ] をクリックする。



- 3 [Professional Print & Layout] の [開く] をクリックする。



- 4 印刷する画像をプレビューエリアにドラッグ & ドロップする。

[ファイル] メニューの [開く] から写真を選びます。

5 [よく使う設定] エリアで、使用するプリンターや[レイアウトモード]などを設定する。

6 [基本設定] シートの[印刷設定] で、[用紙の種類] や [給紙方法]、[印刷品質]などを設定する。



7 [基本設定] シートの[レイアウト] で、お好みのレイアウトを設定する。

8 用紙をセットする。(P.18)

9 [印刷] をクリックする。

[印刷] ダイアログボックスが表示されます。

10 [OK] をクリックする。

印刷が開始されます。

プリンタードライバーを使って印刷する (Windows)

Windows パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、Canon IJ プリンタードライバーが必要です。Canon IJ プリンタードライバーを使うと、用途に応じて細かく印刷設定できます。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。



AirPrint を使って印刷する (macOS)

macOS パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、AirPrint をお使いください。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。

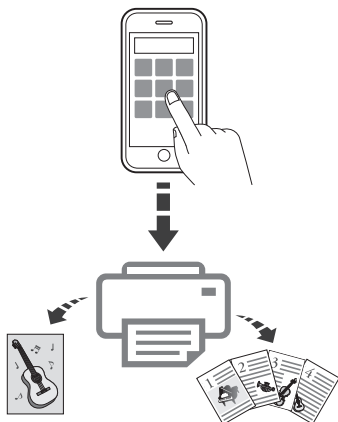


スマートフォンで印刷する

■ キヤノンのアプリで印刷する

キヤノンのアプリを使って、スマートフォン (iOS/Android) に保存した写真や文書を印刷できます。

キヤノンのアプリをインストールするには右のQRコードを読み取ってダウンロードページから行ってください。



■ その他のアプリで印刷する

オンラインマニュアルの「プリント>スマートフォン/タブレットから印刷する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.15)



DVD や CD に印刷する

Easy-PhotoPrint Editor を使うと、お気に入りの写真を使って、オリジナルのディスクレーベル (BD/DVD/CD など) を作成して印刷できます。



▶▶▶ 重要

プリンタブルディスクのセットを促すメッセージがタッチスクリーンに表示されるまでは、多目的トレイはセットしないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

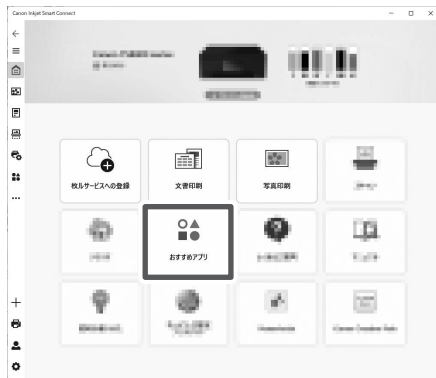
▶▶▶ 参考

- 印刷可能なBD/DVD/CDなどのことを「プリンタブルディスク」といいます。
- ここでは、Windows 11 の手順を例に説明します。

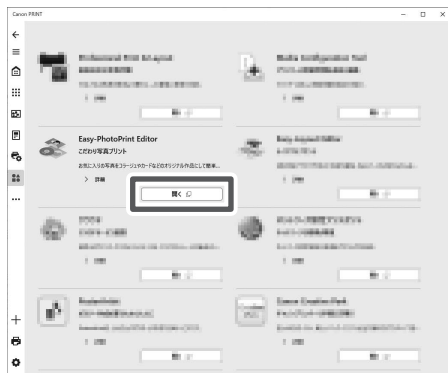
■ アプリを操作する

1 Canon PRINT を起動する。

2 [おすすめアプリ] をクリックする。



3 [Easy-PhotoPrint Editor] の[開く] をクリックする。



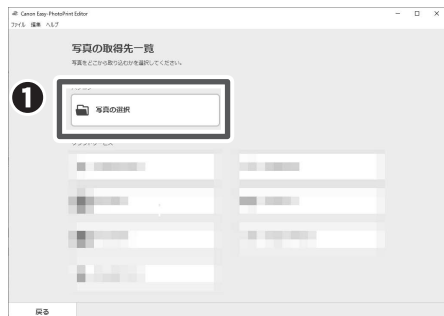
4 [ディスプレイ] をクリックする。



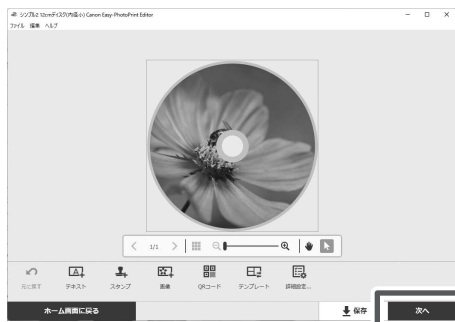
画面の指示にしたがひ、テンプレートと用紙サイズを選択します。

5 印刷したい写真を選択する。

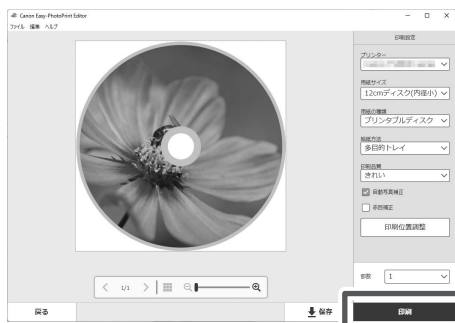
- [写真の選択] をクリックします (1)。
- 目的の写真が入ったフォルダーをクリックし (2)、印刷したい写真をクリックします (3)。その後、[開く] をクリックします (4)。



6 お好みに合わせて作品を編集し、[次へ] をクリックする。



7 必要に応じて印刷の設定を行い、[印刷] をクリックする。

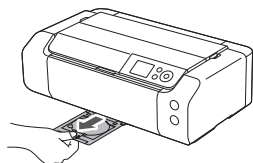


タッチスクリーンにプリンタブルディスクのセットを促すメッセージが表示されます。

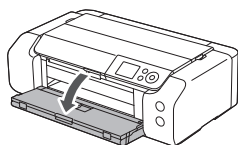
■ ディスクをセットして印刷する

1 液晶モニターにプリンタブルディスクのセットを促すメッセージが表示されたら、多目的トレイ収納部から多目的トレイを取り出す。

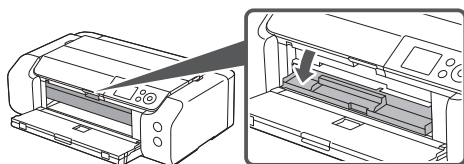
- 本製品では表面に「A」マークのある多目的トレイが使用できます。



2 排紙トレイを手前に開く。

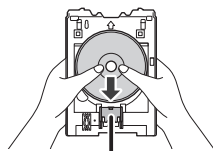


3 多目的トレイガイドを手前に開く。



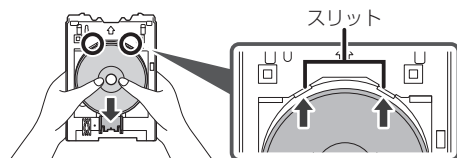
4 プリンタブルディスクを多目的トレイにセットする。

- 印刷面を上にし、プリンタブルディスクの下部をストッパーに押し当てます。



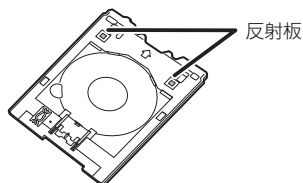
ストッパー

- プリンタブルディスクでストッパーを押し下げ、プリンタブルディスクの上部を多目的トレイのスリットに差し込みます。

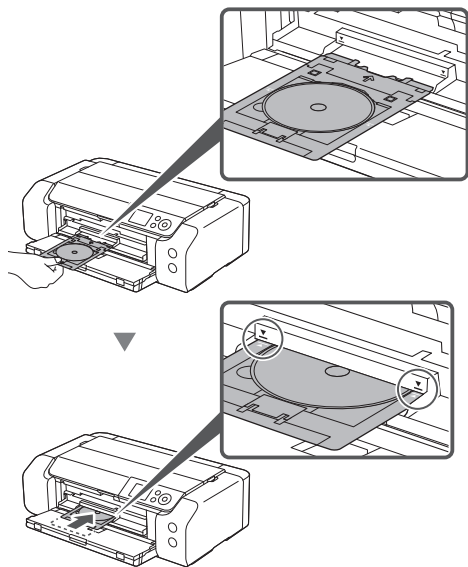


重要

- 多目的トレイにゴミなどが無いことを確認してからセットしてください。
- セットするときにプリンタブルディスクの印刷面や多目的トレイの反射板に触れないでください。



- 5 多目的トレイの矢印(▲)と、多目的トレイガイドの矢印(▼)がほぼ合うところまで、まっすぐ水平に挿入する。



▶▶▶ 重要

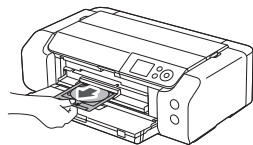
プリンターの矢印(▼)の位置より奥に多目的トレイを押し込まないでください。

- 6 [OK] を選ぶ。

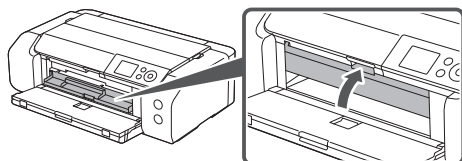
多目的トレイが引き込まれ、印刷が開始されます。



- 7 印刷が完了したら、多目的トレイを手前に引いて取り出す。



- 8 多目的トレイガイドを閉じる。

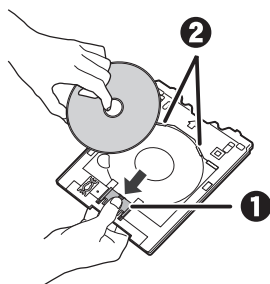


▶▶▶ 重要

多目的トレイガイドを開いた状態では、通常用の紙を使った印刷はできません。かならず多目的トレイガイドを閉じてください。

- 9 多目的トレイからプリンタブルディスクを取り外す。

ストッパー(①)を押し下げ、プリンタブルディスクを多目的トレイのスリット(②)から外して、取り外します。



▶▶▶ 重要

取り外す際に印刷面に触れないでください。

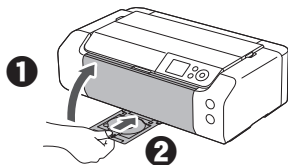
▶▶▶ 参考

プリンタブルディスクの印刷面が十分に乾いてから、多目的トレイから取り外してください。多目的トレイ上に印刷されてしまった場合や、プリンタブルディスクの印刷面以外の部分に印刷されてしまった場合は、印刷面が乾いてから拭き取ってください。

■ 多目的トレイを収納する

1 多目的トレイを多目的トレイ収納部へ収納する。

- 多目的トレイを使用しないときは、多目的トレイ収納部に収納してください。
- 排紙トレイを閉じます (❶)。
- 多目的トレイを多目的トレイ収納部へまっすぐ挿入します (❷)。



こんなときには

インクタンクを交換するときは

はじめに、インクタンクの取り扱い上のご注意を参照してください。➡「取り扱い上のご注意」(P.3)

インクが残り少なくなると、液晶モニターにエラーメッセージが表示されます。このままの状態ではプリンターを使って印刷することはできません。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。(P.34)

重要

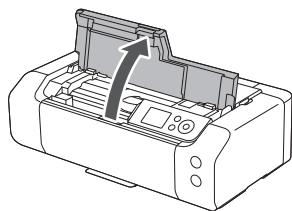
- ・新しいインクタンクを準備してから、インクタンクを交換してください。
- ・インクタンクの交換は速やかに行い、インクタンクを取り外したままの状態にしないでください。取り外したままの状態にしておくと、インクが固着してインクが出なくなるなど、プリンターの故障の原因となることがあります。

参考

- ・インクが残っているのに、「印刷がかすれる、白すじが入る」などのトラブルが発生する場合は、「印刷がかすれるとき／白い線やすじが入るとき／白紙のまま排紙されるとき／異なる色で印刷されるとき」(P.47)を参照してください。
- ・本製品で使用できるインクタンクの型番は、裏表紙を参照してください。

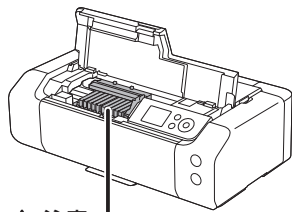
1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 トップカバーを開く。



3 液晶モニターにメッセージが表示されたら、ストップボタンを押す。

4 [OK] を選ぶ。



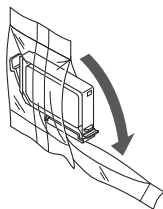
▲ 注意

この部分（プリントヘッドホルダー）が動いている場合は手を触れず、動きが止まるまで待ってください。

▶▶▶ 重要

- プリンター内部の金属部分やそのほかの部分に触れないでください。
- トップカバーを 10 分以上開けたままにすると、プリントヘッドホルダーが右側へ移動します。その場合は、いったんトップカバーを閉じ、再度開けてください。

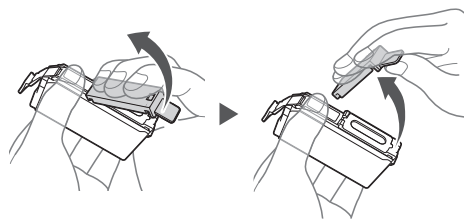
5 新しいインクタンクを袋から取り出す。



▶▶▶ 重要

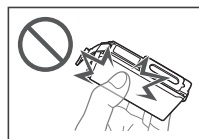
「インクタンクを落とす」、「インクタンクに力を加える」など、乱暴に扱わないでください。

6 インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップを図のように取り外す。

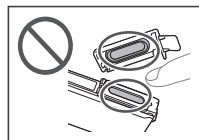


▶▶▶ 重要

- 側面を押さない



- 図の部分に触らない

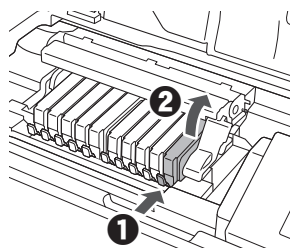


インクが指や衣類などに付着します。

- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例に従って処分してください。

7 インクのなくなったインクタンクを取り外す。

インクタンクの固定つまみを押し (①)、インクタンクを上を持ち上げて外します (②)。



重要

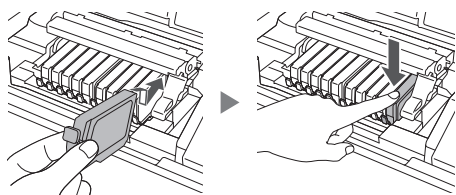
- インクタンク以外の部分には触れないでください。
- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは地域の条例に従って処分してください。また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。

参考

一度に複数のインクタンクを外さず、かならず1つずつ交換してください。

8 インクタンクを取り付ける。

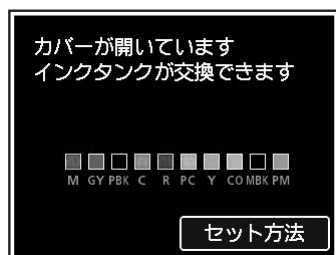
プリントヘッドにインクタンクを差し込み、カチッと音がするまで上から押します。



重要

インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。ラベルの色とインクタンクの色が同じであることを確認してください。

9 取り付けしたインクタンクの色が画面に表示されたことを確認する。

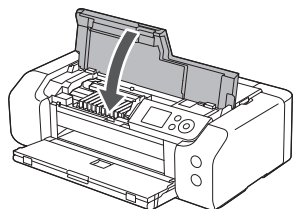


重要

ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。かならずすべてのインクタンクをセットしてください。

10 トップカバーを閉じる。

プリンターが自動的にインクをかき混ぜます。動作音がしなくなるまでお待ちください（最長で約2分かかります）。



重要

画面にエラーメッセージが表示されたときは、インクタンクが正しく取り付けられているか確認してください。それでもなお、メッセージが表示される場合は「画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは」（P.34）を参照してください。

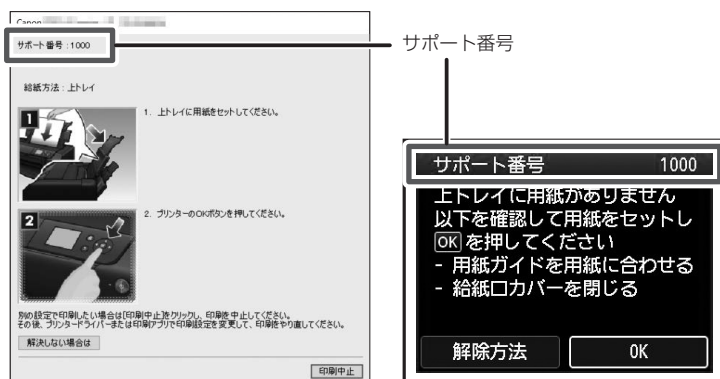
参考

- ・次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。終了するまでほかの操作を行わないでください。
- ・印刷可能状態にするため、インクが消費されます。

画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは

「用紙が詰まった」、「インクがなくなった」などのトラブルが発生すると、プリンターの画面やパソコンにメッセージやサポート番号が表示されます。（トラブルの内容によっては表示されない場合もあります。）

以降の説明、または、右の QR コードを読み込んで開いたオンラインマニュアルから該当のサポート番号を見つけ、対処してください。



サポート番号：1000/1006

■ 対処方法

用紙をセットしてください。

➡ 「上トレイにセットする（L判から A3 ノビまでの用紙）」(P.18)

➡ 「手差しトレイにセットする（大きな用紙や厚い用紙）」(P.20)

プリンターが水平で平らな場所（テーブルの上など）に設置されていることも確認してください。

■ 状況

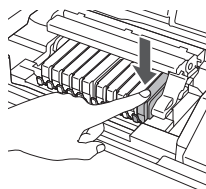
- 1000：上トレイに用紙がありません。
- 1006：手差しトレイに用紙がありません。

■ 対処方法

印刷を中止してプリンターの電源を切ってから、以下のチェック項目を確認してください。最後に電源を入れ直してください。

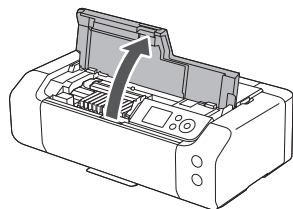
チェック 1

インクタンクは正しくセットされていますか
インクタンクは「カチッ」という音がするまでしっかりと押してください。



チェック 2

プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープやつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものはありませんか
プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。

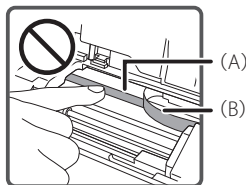


■ 状況

- 5100：プリンタートラブルが発生しました。

▶▶▶ 重要

透明のフィルム (A) や、白い帯状の部品 (B) に触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。



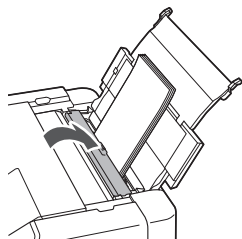
それでもなお改善されないときは
キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(P.56)

■ 対処方法

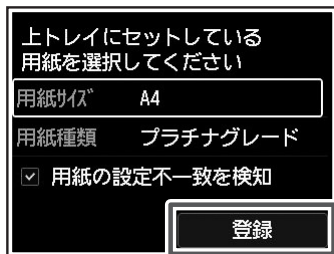
印刷を中止して、用紙設定を変更してください。

1 ストップボタンを押して印刷を中止する。

2 再度、上トレイに用紙をセットして、給紙口カバーを閉じる。



3 画面に表示された情報を確認し、[登録] を選ぶ。



■ 状況

- 1062：印刷するときに指定した用紙サイズの設定が、プリンターに登録した用紙の幅と異なります。

▶▶▶ 参考

➡ 「上トレイにセットする（L判からA3ノビまでの用紙）」(P.18)

▶▶▶ 参考

- 画面に表示された情報と、用紙の種類やサイズが合っていない場合は、変更してください。
- 設定できる用紙の種類とサイズの組み合わせは、オンラインマニュアルをご覧ください。



4 再度、用紙設定を行う。

印刷するとき設定した用紙サイズ／用紙種類が、手順3で確認した情報と同じになっていることを確認してください。

参考

正しい用紙情報を登録しても、このエラーが発生する場合は、用紙の幅を検知しない設定にしてください。

ホーム画面から、[各種設定] → [本体設定] → [用紙関連の設定] → [用紙の詳細設定] の順に選び、用紙の種類を選んだあと、[用紙の幅を検知する] を [しない] に設定してください。

印刷後は、[用紙の幅を検知する] を [する] に戻してください。

サポート番号：2114

■ 対処方法

印刷を中止して、用紙設定を変更してください。

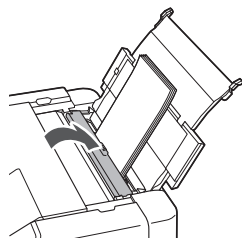
■ 状況

- 2114：印刷するとき指定した用紙設定が、プリンターに登録した上トレイの用紙情報と異なります。

1 [次へ] → [印刷中止] の順に選ぶ。



2 再度、上トレイに用紙をセットして、給紙口カバーを閉じる。



参考

➔ 「上トレイにセットする (L判からA3 ノビまでの用紙)」 (P.18)

3 画面に表示された情報を確認し、[登録] を選ぶ。

上トレイにセットしている
用紙を選択してください

用紙サイズ	A4
用紙種類	プラチナグレード

用紙の設定不一致を検知

登録

4 再度、用紙設定を行う。

印刷するときに設定した用紙サイズ／用紙種類が、手順3で確認した情報と同じになっていることを確認してください。

参考

- 画面に表示された情報と、用紙の種類やサイズが合っていない場合は、変更してください。
- 設定できる用紙の種類とサイズの組み合わせは、オンラインマニュアルをご覧ください。

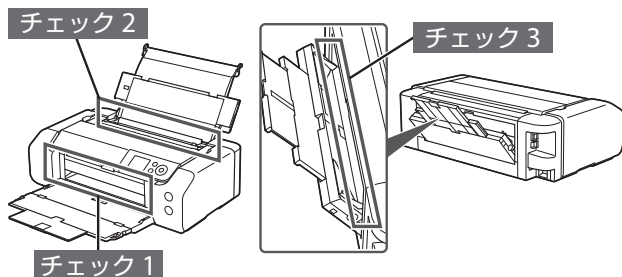


参考

印刷ミスを防止するためのメッセージが表示されないように設定することもできます。

ホーム画面から、[各種設定] → [本体設定] → [用紙関連の設定] の順に選び、[用紙の設定不一致を検知] を [いいえ] に設定してください。

用紙がつまっているか、用紙づまりと判定された状態になっています。プリンターの状態を確認して、対処してください。



用紙づまりを防ぐためのポイント

- ・用紙のセット方法を確認する
➡「用紙をセットする」(P.18)
- ・使用できる用紙を確認する



チェック1 つまった用紙が排紙口から見えますか

- ➡「排紙口または上トレイの給紙口から用紙を取り除く」(P.40)
- ➡「排紙口または手差しトレイの給紙口から用紙を取り除く」(P.41)

チェック2 つまった用紙が、上トレイの給紙口から見えますか

つまっていない用紙を上トレイから取り除き、上トレイの給紙口を確認してください。

- ➡「排紙口または上トレイの給紙口から用紙を取り除く」(P.40)

チェック3 つまった用紙が、手差しトレイの給紙口から見えますか

上トレイを収納したあと、手差しトレイの給紙口を確認してください。

- ➡「排紙口または手差しトレイの給紙口から用紙を取り除く」(P.41)

チェック4 つまった用紙が、排紙口や給紙口から見えない場合

- ➡「内部につまっている用紙を取り除く」(P.42)

チェック5 L判、KG、はがきなど、小さいサイズの用紙に印刷しようとしたか

- ➡「小さいサイズの用紙を取り除く」(P.44)

参考

- ・上記の対処を行ってもサポート番号が消えない場合は、異物が混入している可能性があります。
- ・対処のために印刷を中止した場合は、印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

チェック1 チェック2

排紙口または上トレイの給紙口から用紙を取り除く
上トレイと排紙口を確認し、引き出しやすい方から用紙を取り出します。

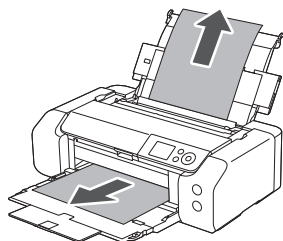
上トレイ



排紙口



- 1 つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く。



- 2 用紙をセットする。

- 3 プリンターの画面に表示された[OK]を選ぶ。
印刷が再開されます。つまったときに印刷していたページが正しく印刷されなかった場合は、再度印刷を行ってください。

参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
また、上トレイからはみ出している用紙が壁などに触れないようにしてください。用紙が壁などに触れていると正しく給紙できない場合があります。
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷は A5 サイズ以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5 サイズの用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

参考

改善されないときは、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。「チェック4：内部につまっている用紙を取り除く」(P.42)を参照してください。

チェック1 チェック3

排紙口または手差しトレイの給紙口から用紙を取り除く
手差しトレイと排紙口を確認し、引き出しやすい
方から用紙を取り出します。

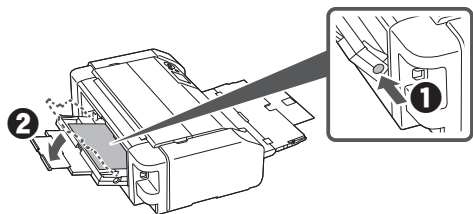
手差しトレイ



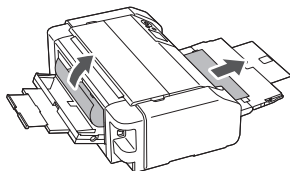
排紙口



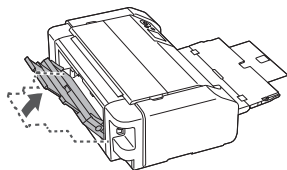
- 1 紙づまり処理用ボタンを押して①、手差しトレイを紙づまり処理位置まで開く②。



- 2 つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く。



- 3 手差しトレイを元の位置に戻す。



- 4 用紙をセットする。

参考

用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
また、手差しトレイからはみ出している用紙が壁などに触れないようにしてください。用紙が壁などに触れていると正しく給紙できない場合があります。

- 5 プリンターの画面に表示された[OK] を選ぶ。
印刷が再開されます。つまったときに印刷していた
ページが正しく印刷されなかった場合は、再度印刷
を行ってください。

チェック 4

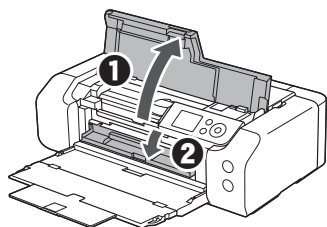
内部につまっている用紙を取り除く

つまっている用紙が排紙口や給紙口から見えない場合は、
プリンターの内部を確認して取り除きます。

内部

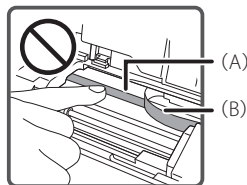


- 1 ストップボタンを押して、印刷を中止する。
- 2 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。
- 3 トップカバー (①) と多目的トレイガイド (②) を開く。



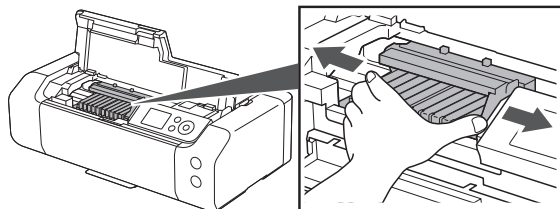
重要

透明のフィルム (A) や、白い帯状の部
品 (B) に触れないでください。用紙や
手が触れて部品が汚れたり傷ついたり
すると、故障の原因になります。



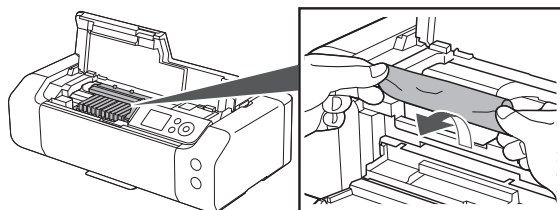
4 プrintヘッドホルダーの下につまっている用紙がないか確認する。

- Printヘッドホルダーの下につまっている用紙があるときは、Printヘッドホルダーを動かしやすい方向（右端または左端）へ動かして、用紙を取り除きやすくしてください。
- Printヘッドホルダーを動かすときは、Printヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、右端または左端に、ゆっくりとスライドさせてください。

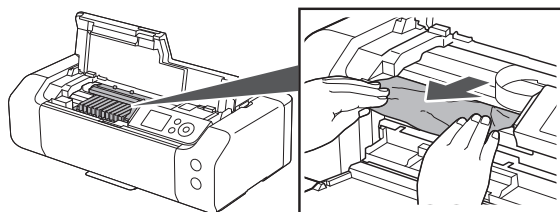


5 つまっている用紙を両手でしっかりとつかむ。

用紙が丸まっている場合は、用紙を引き出してから、端をつかんでください。

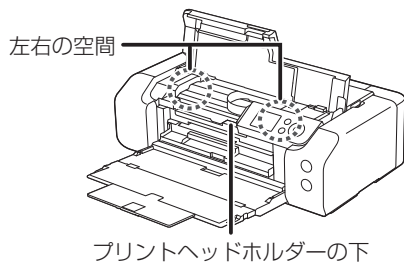


6 つまっている用紙が破れないように、ゆっくりと引き抜く。



7 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認する。

引き抜いた用紙が破れている、または欠けている場合は、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。



8 多目的トレイガイドとトップカバーを閉じる。

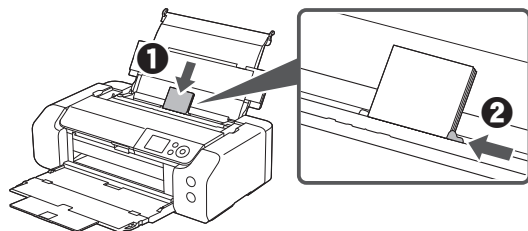
9 電源を入れ、もう一度印刷をやり直す。

チェック 5

小さいサイズの内紙を取り除く

L判、KGサイズ、はがきなど、小さいサイズの用紙がプリンター内部でつまった場合は、以下の手順でつまった用紙を取り除きます。

1 L判サイズ以上の用紙を1枚、上トレイに縦向きにセットする。



参考



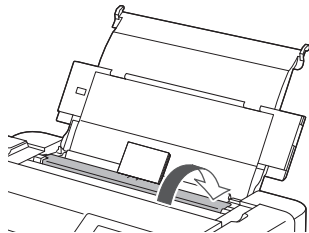
参考

用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。

重要

- L判、KGサイズ、はがきなど、小さいサイズの用紙は、横向きにセットしないでください。紙づまりの原因となります。
- L判より短い長さの内紙には印刷できません。

2 給紙口カバーをゆっくり閉じる。



3 プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る。

4 プリンターの電源を入れる。

- セットした用紙が給紙され、つまった用紙を押し出しながら排紙されます。
- 上記の対処を数回行っても、つまった用紙が排紙されなかった場合は、手順 5 を行います。

5 手差しトレイからの給紙ローラークリーニングを行う。


- 「用紙がうまく送られないときは」(P.52)
- 給紙ローラークリーニングに使用した用紙とともに、つまった用紙が排出されます。用紙が排出されたら、印刷をやり直してください。

▶▶▶ 参考

- ・用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- ・紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、プリンター内部に紙片が残っている可能性があります。もう一度、プリンター内部に紙片が残っていないか確認してください。

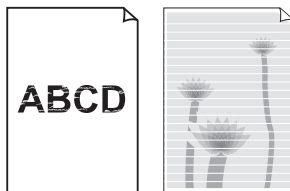
それでもなお改善されないときは
キヤノンホームページから修理のお
申し込み、もしくはパーソナル機器
修理受付センターに修理をご依頼く
ださい。➡「お問い合わせの前に」
(P.56)

その他のサポート番号と対処方法

<p>5100 / 5200 / 520C / 520E / 5250 / 5400 / 5700 / 5B00 / 5B01 / 5B16 / 5B22 / 5C02 / 5C13 / 5C14 / 6000 / 6001 / 6004 / 6500 / 6502 / 6503 / 6700 / 6701 / 6800 / 6801 / 6830 / 6831 / 6832 / 6833 / 6900 / 6901 / 6902 / 6910 / 6920 / 6921 / 6930 / 6931 / 6932 / 6933 / 6940 / 6941 / 6942 / 6943 / 6944 / 6945 / 6946 / 6A80 / 6A81 / 6D01 / 7600 / 7700 / 7800 / 7802 / 8200 / 8300 / B400 / C000 / C100 / C101</p>	<p>プリンタートラブルが発生しました。</p> <p>プリンターの電源を切ったあと、電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらく時間をおいてから、プリンターの電源を入れ直してみてください。</p> <p>それでも回復しない場合は、「お問い合わせの前に」(P.56) 参照してお問い合わせください。</p>
<p>1000 / 1001 / 1002 / 1006 / 1013 / 1062 / 1200 / 1250 / 1261 / 1300 / 1308 / 1351 / 1401 / 1403 / 1405 / 1408 / 1409 / 140A / 140C / 1410 / 1411 / 1412 / 1413 / 1414 / 1415 / 1416 / 1417 / 1418 / 1419 / 1500 / 1551 / 1552 / 1570 / 15A1 / 15A2 / 15A3 / 1600 / 1660 / 1684 / 168C / 1698 / 1699 / 1700 / 1701 / 1716 / 1730 / 1750 / 1830 / 1850 / 1851 / 1855 / 1856 / 1857 / 2103 / 2114 / 2115 / 2500 / 2503 / 3000 / 3306 / 3310 / 3311 / 3312 / 3313 / 3314 / 3315 / 3316 / 3317 / 3318 / 3319 / 3413 / 3440 / 3441 / 3442 / 3443 / 3444 / 3445 / 3446 / 3447 / 3454 / 3455 / 4103 / 4104 / 4109 / 410E / 4111 / 495A</p>	<p>対処方法はオンラインマニュアルを参照してください。</p> <p>▶▶▶ 参考</p>  <p>➡ 「オンラインマニュアルの開きかた」(P.15)</p>

印刷結果に満足できないときは

- 印刷がかすれるとき
- 白い線やすじが入るとき
- 白紙のまま排紙されるとき
- 異なる色で印刷されるとき



チェック1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

液晶モニターやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック2 インクがなくなっていないですか？

インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください。(P.30)

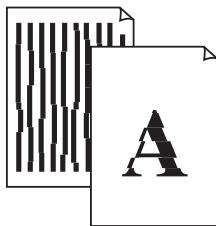
チェック3 片面にしか印刷できない用紙を使用している場合、表裏を正しくセットしていますか？

表裏を間違えると、印字がかすれるなど正しく印刷されないことがあります。印刷面を表にしてセットしてください。印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

それでもなお改善されないときは

「お手入れ1：ノズルチェックパターンを印刷して確認する」(P.49)を行い、必要に応じて「お手入れ2：ヘッドクリーニングをする」(P.49)を行ってください。

■ 罫線がずれるとき



チェック 1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

液晶モニターやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

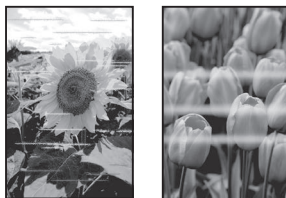
チェック 2 印刷品質の設定を上げて印刷してみましたか？

液晶モニターやプリンタードライバーで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。

それでもなお改善されないときは

「お手入れ 4：プリントヘッド位置を調整する」(P.51) を行ってください。


■ 色むらや色ずじがあるとき



チェック 1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

液晶モニターやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック 2 片方向印刷機能は有効になっていますか？

ホーム画面から、 用紙設定表示部 → [詳細設定] → [片方向印刷] → [する] の順に選びます。
なお、片方向印刷機能を有効にすると、印刷速度が遅くなります。

チェック 3 印刷物を重ねて乾燥させていませんか？

色むらが出ないように、1 枚ごとに乾燥させることをお勧めします。


それでもなお改善されないときは

「お手入れ 1：ノズルチェックパターンを印刷して確認する」(P.49) を行い、必要に応じて「お手入れ 2：ヘッドクリーニングをする」(P.49) を行ってください。

なおも改善されないときは

「お手入れ 4：プリントヘッド位置を調整する」(P.51) を行ってください。

プリンターのお手入れ

ホーム画面から  [メンテナンス] を選んで、印刷結果を改善するためのメンテナンスを行います。

お手入れ 1

ノズルチェックパターンを印刷して確認する
ノズルチェックパターン (P.57) を印刷してノズルが目づまりしているかどうかを確認します。目づまりしている場合はヘッドクリーニングを行います。

▶▶▶ 参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクタンクを交換してください。(P.30)

1 上トレイに用紙をセットする。

(P.18)

A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

2 ホーム画面から、 [メンテナンス]

→ [ノズルチェックパターン印刷] の順に選ぶ。

3 [はい] を選ぶ。

ノズルチェックパターンが印刷されます。

4 ノズルチェックパターンを確認する。

「ノズルチェックパターンの見かた」(P.57) を参照して、ノズルが目づまりしている場合は「お手入れ 2 : ヘッドクリーニングをする」(P.49) に進みます。

お手入れ 2

ヘッドクリーニングをする

ヘッドクリーニングをすると、ノズルの目づまりが解消され、プリントヘッドが良好な状態になります。クリーニングはインクを消耗しますので、必要ときのみ行ってください。

1 上トレイに用紙をセットする。

(P.18)

A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

2 ホーム画面から、 [メンテナンス]

→ [ヘッドクリーニング] → [クリーニング] の順に選ぶ。

3 「全色」、「パターン 1」、「パターン 2」

から、クリーニングを行うインクグループを選ぶ。

4 [はい] を選ぶ。

ヘッドクリーニングが始まります。終了までほかの操作はしないでください。

5 ノズルチェックパターン印刷の確認

画面が表示されたら、[はい] を選ぶ。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

6 ノズルチェックパターンを確認する。

- パターンの見かたは「ノズルチェックパターンの見かた」(P.57) を参照してください。
- ヘッドクリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、「お手入れ 3 : 強力クリーニングをする」(P.50) に進みます。

お手入れ 3

強力クリーニングをする

ヘッドクリーニングをしても状況が改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 上トレイに用紙をセットする。 (P.18)

A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

2 ホーム画面から、 [メンテナンス] → [ヘッドクリーニング] → [強力 クリーニング] の順に選ぶ。

3 「全色」、「パターン 1」、「パターン 2」 から、強力クリーニングを行うイン クグループを選ぶ。

4 [はい] を選ぶ。

強力ヘッドクリーニングが始まります。終了までほかの操作はしないでください。

5 ノズルチェックパターン印刷の確認 画面が表示されたら、[はい] を選ぶ。 ノズルチェックパターンが印刷され、強力 クリーニング終了のメッセージが表示され たら、[OK] を選びます。

6 ノズルチェックパターンを確認する。

- パターンの見かたは「ノズルチェックパターンの見かた」(P.57)を参照してください。
- 特定の色だけが印刷されない場合は、該当するインクタンクを交換します (P.30)。

それでもなお改善されないときは

いったん電源を切り、24 時間以上経過した後、再度、強力クリーニングを行います。それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性がありますので、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(P.56)


お手入れ 4

プリントヘッド位置を調整する

プリントヘッド位置調整をすると、印刷のずれや色むら・色すじが改善されます。

▶▶▶ 参考

- ・プリントヘッド位置調整には、印刷する用紙と同じ種類の用紙を使用することをお勧めします。
- ・インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクタンクを交換してください。(P.30)

1 ホーム画面から、 [メンテナンス] → [ヘッド位置調整] → [自動] の順に選ぶ。

2 [[はい] を選ぶ。

用紙設定の画面が表示されます。使用する用紙に合わせて [用紙種類] を選びます。

3 メッセージに従って、用紙をセットする。(P.18)

- 指定された給紙箇所に、A4 サイズの用紙を指定された枚数セットします。
- 給紙箇所が手差しトレイの場合は、1枚ずつセットしてください。

4 [OK] を選ぶ。

プリントヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。終了までほかの操作はしないでください。

▶▶▶ 重要

エラーメッセージが表示されたときは、OK ボタンを押してエラーを解除し、「画面にエラーメッセージ (サポート番号) が表示されたときは」(P.34) を参照の上、必要な処置をしてください。


5 ヘッド位置調整終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選ぶ。

▶▶▶ 参考

上記の操作をしてもなお印刷結果が思わしくないときは、手動でプリントヘッド位置の調整をしてください。詳しくは、オンラインマニュアルの「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.15)

用紙がうまく送られないときは

給紙ローラーに紙粉や汚れが付着している可能性がありますので、給紙ローラーのクリーニングを行います。クリーニングすると、給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

1 ホーム画面から、 [メンテナンス] を選ぶ。

2 [給紙ローラークリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

3 クリーニングする給紙ローラーを選ぶ。

- [上トレイ] と [手差しトレイ] のうち、どちらの給紙ローラーをクリーニングするのかを選びます。
- [手差しトレイ] を選んだ場合は、手順 6 に進みます。

4 [水拭きしない] を選ぶ。

5 上トレイにセットされている用紙をすべて取り除き、OK ボタンを押す。

- 給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。
- 給紙ローラーが停止すると、クリーニングが終了します。

6 メッセージに従って、用紙をセットする。(P.18)

- 手順 3 で選んだ給紙箇所に A4 サイズの普通紙をセットします。
- 上トレイの場合は 3 枚、手差しトレイの場合は 1 枚セットします。

7 [OK] を選ぶ。

用紙を使ったクリーニングが開始されます。用紙が排出されると、クリーニングが終了します。

8 クリーニング終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選ぶ。

▶▶▶ 参考

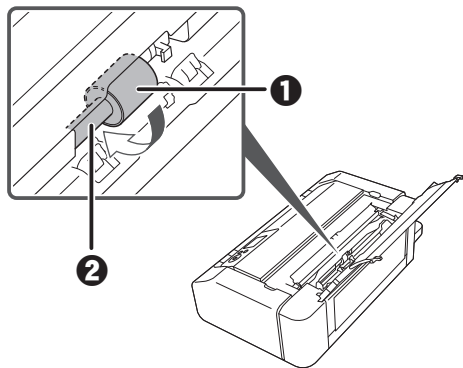
水拭きなしの給紙ローラークリーニングを行っても改善がみられない場合は、給紙ローラーを水拭きします。➡「給紙ローラーを水拭きする」(P.53)

給紙ローラーを水拭きする

- 1 [給紙ローラークリーニング] 画面で [水拭きする] を選ぶ。
- 2 メッセージを確認し、[OK] を選ぶ。
- 3 上トレイにセットされている用紙をすべて取り除き、OK ボタンを押す。
- 4 電源ボタンを押す。

- 5 電源ランプが消えたことを確認し、水拭きする。

湿らせた布などを使って上トレイ内にある給紙ローラー (①) を拭いてください。給紙ローラーは指で触らず、シャフト部 (②) を指で回しながら拭いてください。



参考

シャフト部分が回らない場合は、電源を入れてやり直してください。

- 6 水拭きが終わったら、電源ボタンを押す。

- 7 もう一度、水拭きなしの給紙ローラークリーニングを行う。(P.52)

それでもなお改善されないときは
キヤノンホームページから修理のお申し込み、
もしくはパーソナル機器修理受付センターに
修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの
前に」(P.56)

電源が入らないときは



つぎの順番でチェックしてみてください。

- 1 電源ボタンを押してみる。
- 2 電源コードがプリンターにしっかりと接続されていることを確認した上、再度、電源を入れてみる。
- 3 電源プラグをコンセントから抜き、5分以上たってから、再度電源プラグをコンセントに差し、電源ボタンを押してみる。

それでもなお改善されないときは
キヤノンホームページから修理のお申し込み、
もしくはパーソナル機器修理受付センターに
修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの
前に」(P.56)

自動的に電源が切れてしまうときは

自動的に電源が切れる設定になっている可能性があります。下記の手順で設定を解除してください。

- 1 ホーム画面から、 [各種設定]
→  [本体設定] → [電源管理] →
[自動電源管理を使う] の順に選ぶ。
- 2 [自動電源オフ] → [しない] の順に選ぶ。

セットアップ CD-ROM をパソコンに入れてもセットアップが始まらないときは (Windows)

次のことを試してみてください。

- CD-ROM をいったんパソコンから取り出して再度セットしてみる。
- パソコンを再起動してみる。



セットアップ CD-ROM を使わずに、Web サイトからソフトウェアをインストールすることができます。詳しくは、「プリンターの Wi-Fi セットアップを行う」(P.14) を参照してください。

プリンターがパソコンやスマートフォンとつながらないときは (ネットワークに関するトラブル)

オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。



プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは (設定をリセットする)

- 1 ホーム画面から、 [各種設定]
→  [本体設定] → [設定リセット]
→ [すべてリセット] → [はい] の順に選ぶ。

参考

- 以下の設定は、ご利用開始時の設定には戻りません。
 - セキュリティポリシー
 - 表示言語
 - プリントヘッド位置調整結果
 - SSL/TLS (暗号通信) 設定の CSR (証明書署名要求) の生成状態
 - Media Configuration Tool (メディア・コンフィグレーション・ツール) でプリンターに登録した用紙情報
- リセットする項目を個別に選ぶこともできます。

付録

■ 印刷してはいけないもの

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます（関連法律：刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条／通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条 等）

以下のものを原稿としてスキャンするか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合以外は違法です。また、人物の写真などを複製する場合、肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます*。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

* 関係法律：刑法、著作権法、通貨及証券模造取締法、外国二於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律、郵便法、郵便切手類模造等取締法、印紙犯罪処罰法、印紙等模造取締法

■ 安心してお使いいただくためには

プリンターは電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。プリンターをインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを經由して接続してください。

■ 商標について

- Windows は、マイクロソフトグループの企業の商標です。
- macOS および AirPrint は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- IOS は、米国およびその他の国で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- Android は、Google LLC の登録商標または商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの日本とそれ以外の国における商標です。
- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

ご使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。

詳細は下記の URL からご確認ください。
<https://canon.jp/corporate/csr/environment/collect/recycle-cartridge>

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

お問い合わせの前に

修理を依頼するときの問い合わせ先については、下記の URL からご確認ください。
canon.jp/repair/

本製品の修理申し込み／梱包・輸送時のご注意

■ 本製品を修理にお出しいただく場合

- プリントヘッド、インクタンクは取り付けられた状態で本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- 故障の現象と原因を確認するため、プリントヘッドなどの本体の構成部品やインクタンクを必ず装着した状態で修理にお出しいただきますようお願いいたします。これらの部品やインクタンクがない場合には、修理をお受けすることができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 本製品を梱包／輸送する場合

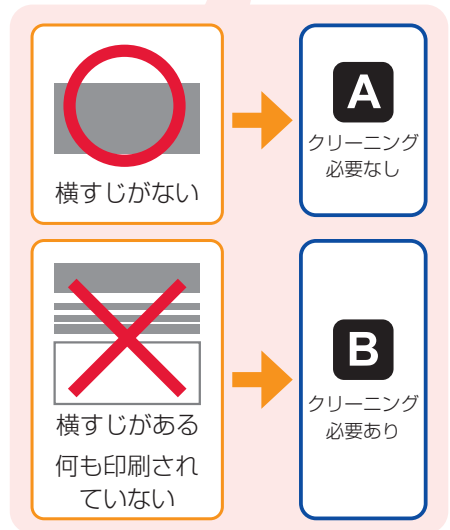
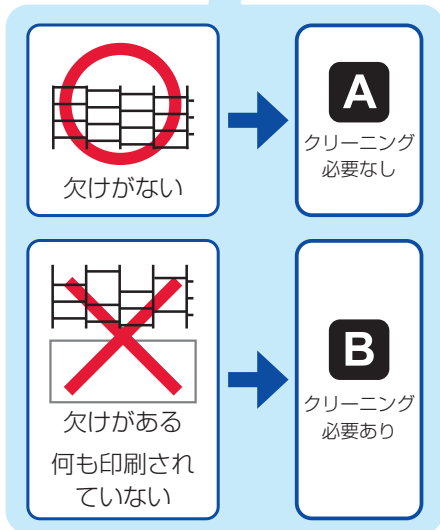
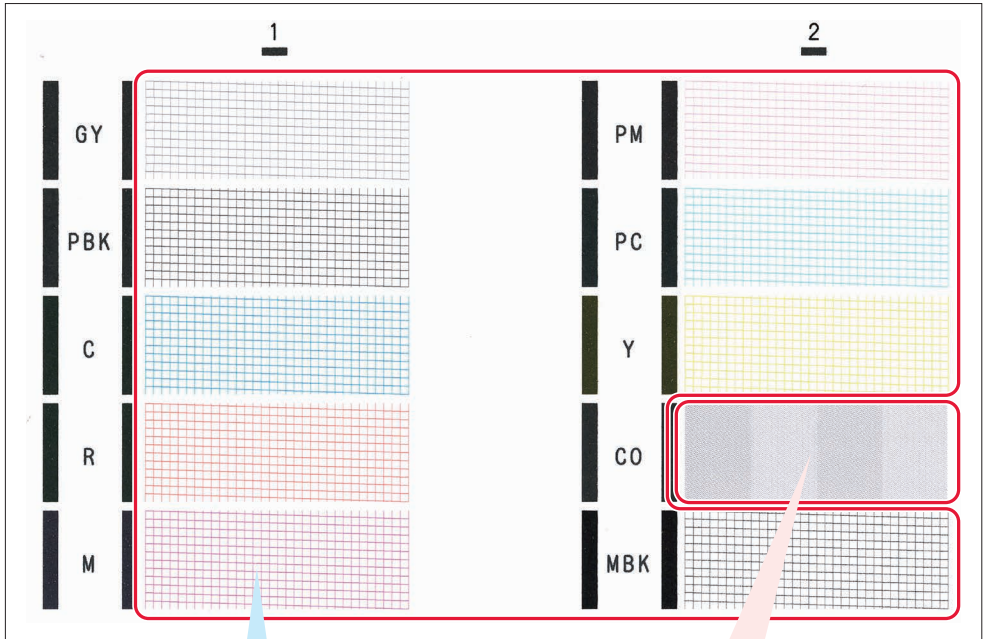
- 丈夫な箱に製品の底面が下になるように梱包し、保護材を十分につめ、本製品が安全に移送されるようにしてください。
- 梱包後は、箱を傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。インクが漏れる恐れがあります。
- 運送業者に輸送を依頼するときには、本製品を使用時と同じ向きに置いた状態で、「精密機器」および、「天地無用」を指定してください。

本製品の修理対応期間は、製造打ち切り後 5 年間です。一部の機種では弊社の判断により、修理対応として同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合や、対応 OS が変更になることがあります。修理対応期間の終了予定時期については、製造終了から 6 か月以内にキャノンホームページ (canon.jp/support) にてお知らせいたします。

修理対応期間終了後は、消耗品の販売を終了させていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

ノズルチェックパターンの見かた

ノズルチェックパターン印刷 (P.49)、ヘッドクリーニング (P.49)、強力クリーニング (P.50) を行ったらノズルチェックパターンの状態を確認します。





ij.start.canon

オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。



● Q&A (よくあるご質問)

[canon.jp/faq](https://www.canon.jp/faq)

お客さまからよく寄せられるお問い合わせ内容を「Q&A」形式でご覧頂けます。豊富な情報でお客様の疑問解決をお手伝いします。



● チャットでのお問い合わせ

24時間いつでもパソコンやスマートフォンからアクセスできるチャットもご用意しておりますので、お困りごとの解決にぜひご活用ください。



● キヤノン PIXUS ホームページ

[canon.jp/pixus](https://www.canon.jp/pixus)

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

※通信料はおお客様のご負担になります。

● キヤノンお客様相談センター

0570-01-0015

【受付時間】 <平日/土> 9:00 ~ 17:00 (日/祝日、1/1 ~ 1/3、12/31 を除く)

製品に関するご質問・ご相談は、上記の窓口をお願いいたします。

※上記番号をご利用いただけない場合は、「03-6634-4270」をご利用ください。

※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※詳細はキヤノンホームページ (canon.jp) をご確認ください。

(2024年3月現在)

インクタンクについて

本製品で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。インクタンクの交換については、「インクタンクを交換するとき」(P.30)を参照してください。インクタンクの取り扱いについては「取り扱い上のご注意」(P.3)を参照してください。



PFI-G2 MBK



PFI-G2 PBK



PFI-G2 GY



PFI-G2 C



PFI-G2 PC



PFI-G2 Y



PFI-G2 PM



PFI-G2 R



PFI-G2 CO



PFI-G2 M